

Fuji Champion Race Series

富士チャンピオンレース N1ロードスタークラス 2019年9月21日~9月22日



富十スピードウェイにて20年以上続いてます富十チャンピオンレースN1ロードスタークラスに参戦してきました。現在はNAロードスターが参加していますが、 昨年からNDロードスターも参加可能になりましたのでこれからNDロードスターにスイッチして頂くための宣伝も兼ねて富士のロードスターマイスターに挑戦です。



9月21日土曜日 公式練習

走行枠が20分と短い中でしたがNAロードスターのチャンピオン経験者の雨宮選手、大野選手の後ろを走 らせて頂きます。NAロードスターが車両の最低重量が850kg、NDロードスターが現状940kgあるので コーナーからの立ち上がりや複合コーナーはNAロードスターが速く、高速コーナーはNDロードスターが 速いという感じで、速い箇所が違うのですが1周走ると似たようなタイムと言うのが面白いですね。



9月22日日曜日 公式予選



週末は台風で雨の予報ですがてるぼうロードスターのお陰か??朝から晴れてます。AM8時半からの予選は先頭で並びますが勝手が解らずにコース インも間違ってないかドキドキ。そんな中ですがS耐もチームメイトの雨宮選手とスリップストリームを使い合い上手く1周をまとめてポールポジ ションを獲得。それでもやはり車重があるので後半はかなりタイヤが厳しいので前半に逃げ切らないとやばいなぁと感じました。

予選 88号車 クラス1位





決勝はPM1時からとなりますが天気予報は外れ晴れで更に暑い。先行逃げ切りを考えてましたが私はグ リッドからのスプリントレースは7年ぶりとドキドキです・・・。シグナルオフと共にクラッチミートし ますが見事に遅れてしまい雨宮選手に1コーナーで刺されます。そこから2番手で追い掛けて最終コーナー から1コーナーで1位に戻ります。が、さすが百戦練磨の雨宮選手は素晴らしい速さでぴったりと付いて来 てメインストレートでプッシングしてくれてから1コーナーで抜かれます。楽しい~~と思いながら次の 周の1コーナーで再び抜き返してトップに戻ります。この時点で3位の大野選手も追いつき3台でのバトル になります。少しリアタイヤが厳しくてペースが上がらないのですが2、3位が戦ってくれてるので逃げれ るかなと思ったら大野選手が2位に浮上。これでファイナルラップに勝負と思ったら上手くN2車両が チェッカーとなりこの周で終わりとなり0.7秒差で逃げ切り、ポールTOウインでNDロードスターの初戦を 飾れて本当に嬉しかったです。 決勝 88号車 クラス1位



総括 チームオーナー兼ドライバー 村上

車両の完成から時間が無くて1回しかテストができないままで富士に乗り込みました。勝負も大事ですがまずはNDロードスターのN1レースカーを富士のNゼロの方やN1レースに参戦の方に 観て頂きたいと言う気持ちが大きくて参戦してきました。たくさんの方に観て頂きましたがまだまだ認知度が足りないです。NDロードスターは絶対に楽しいのでこれから全国に広げていけ るように頑張ります。